

超音波風速計初期電源セット

取扱説明書

(型式 : CYG-SAT-ini)
2014年2月 Rev.1.81

安全にお使いいただくための注意と警告

- 1 : 使用前に必ず本書をお読みください。
- 2 : 煙が出たり、変なにおいや音をするなどの異常状態のまま使用しないでください。
- 3 : 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないで下さい。感電の原因となります。
- 4 : 開口部等から内部に金属類や燃えやすい物を差込んだり、落としたりしないでください。
感電火災の原因となります。
- 5 : 本注意書きを理解できない幼児等の手が触れないところで保管、使用してください。
- 6 : カバーを開ける等の分解をしないでください。感電の恐れがあります。
- 7 : 異物や水などの液体が内部に入ったり、水などの液体がかかった場合は、そのまま使用しないで下さい。
すぐに電源を切りコンセントから電源ケーブルを抜きます。
- 8 : 破損したケーブルを使用しないで下さい。加工、無理な曲げ、ねじり、引っ張り等の力を加えないでください。ケーブルの破損の原因となります。
- 9 : 熱源、熱機器のそばで使用しないでください。また屋外で使用しないでください。
- 10 : 指定センサー専用です。他の用途に使用しないで下さい。

クリマテック株式会社

〒171-0014 東京都豊島区池袋4-2-11 CTビル6F

TEL 03-3988-6616 FAX03-3988-6613

Email support@weather.co.jp

URL <http://www.weather.co.jp>

1 概要

本機は超音波風速計（CYG-81000）専用の初期電源セットです。

風速計駆動用 DC 電源、風速計のシリアル出力端子及び PC との通信ケーブル、センサーとの接続ケーブル（標準 10m）が付属したセットです。またアナログ出力 4CH（3成分風速計では U,V,W,T）を記録計に接続可能です。センサー付属の取扱説明書と共にお読みください。

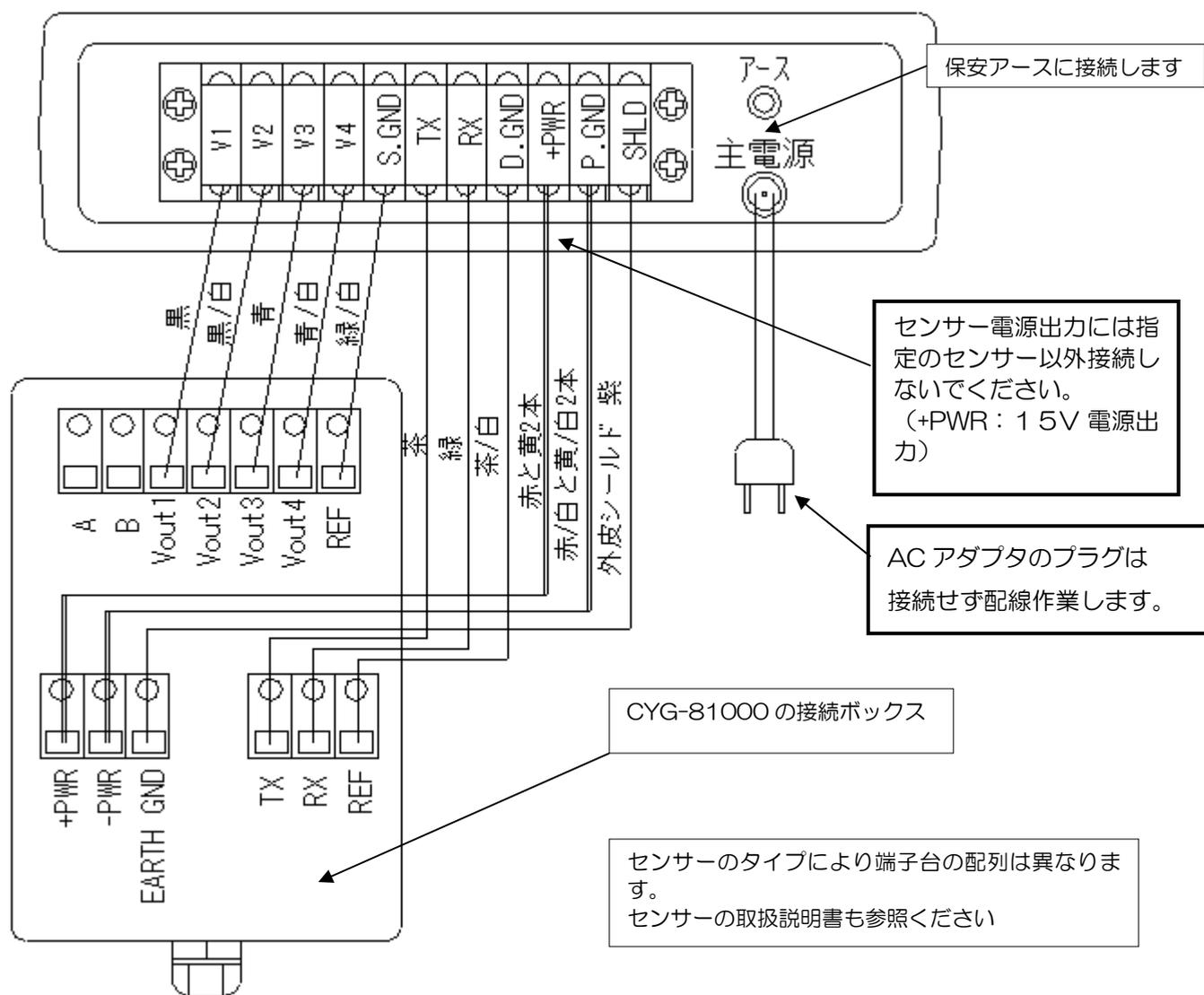
2 接続端子の説明

2-1 センサーケーブルの接続

注意

ケーブル先端に電源出力が含まれていますので、AC 電源プラグ及び電源スイッチを OFF 状態で作業してください。また作業前に必ず、身体から静電気を除去してください。

初期電源の 1~5 は出力形式に依り異なります。CYG-81000 取扱説明書の結線図を参照してください。

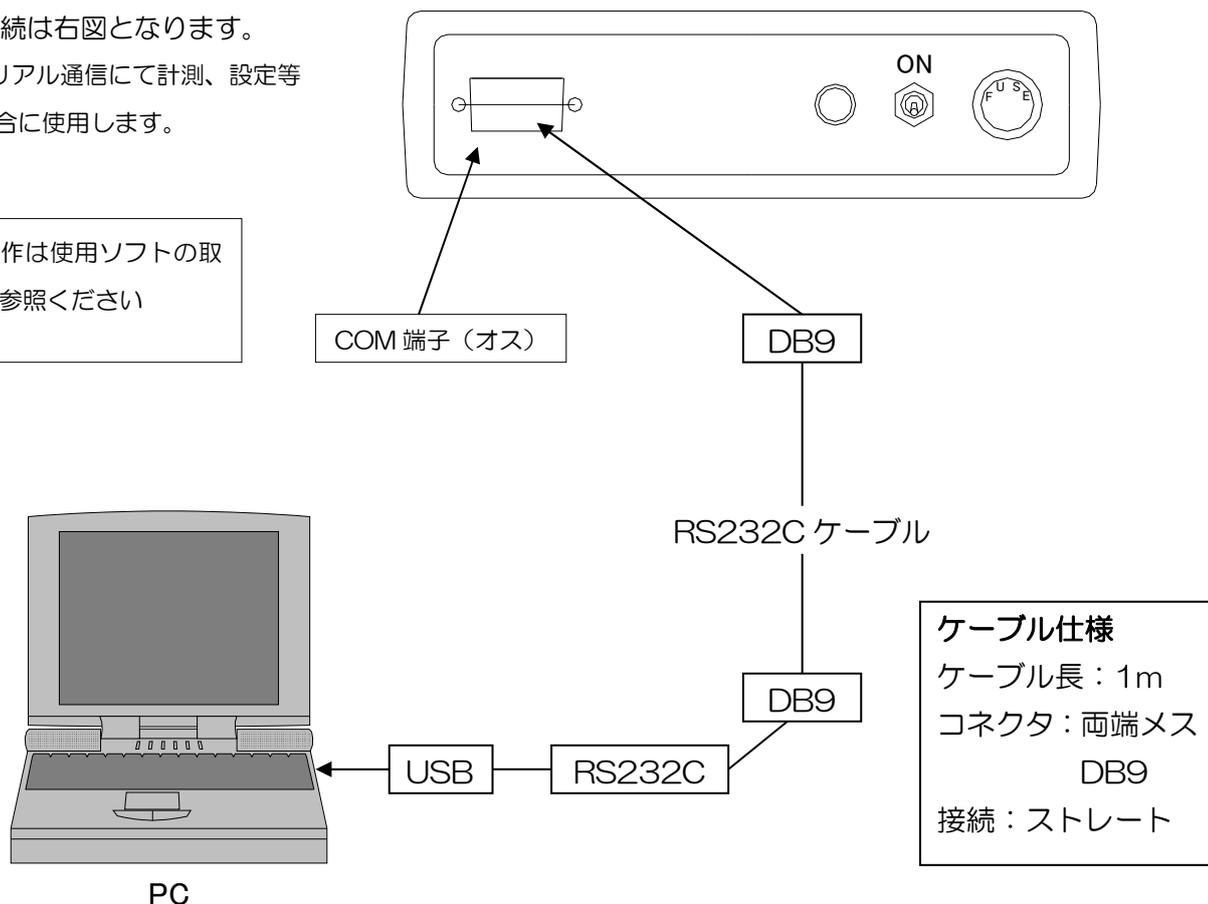


V1.5:2007/04/03 ケーブル配線色変更（ケーブル生産中止）

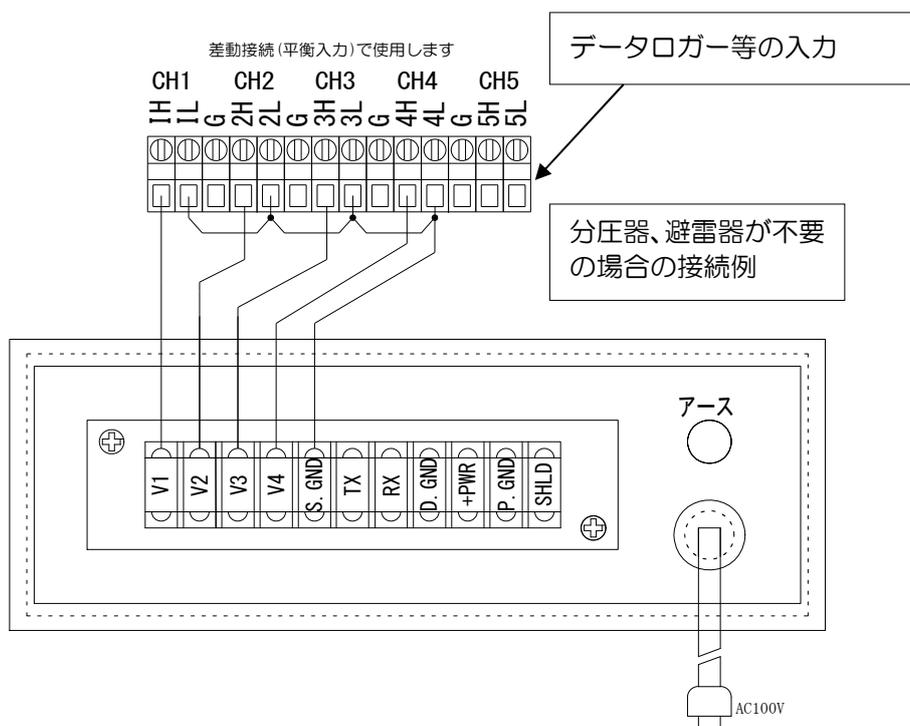
2-2 PCとの接続

PCとの接続は右図となります。
PCとのシリアル通信にて計測、設定等で使用の場合に使用します。

PC側の操作は使用ソフトの取扱説明書を参照ください



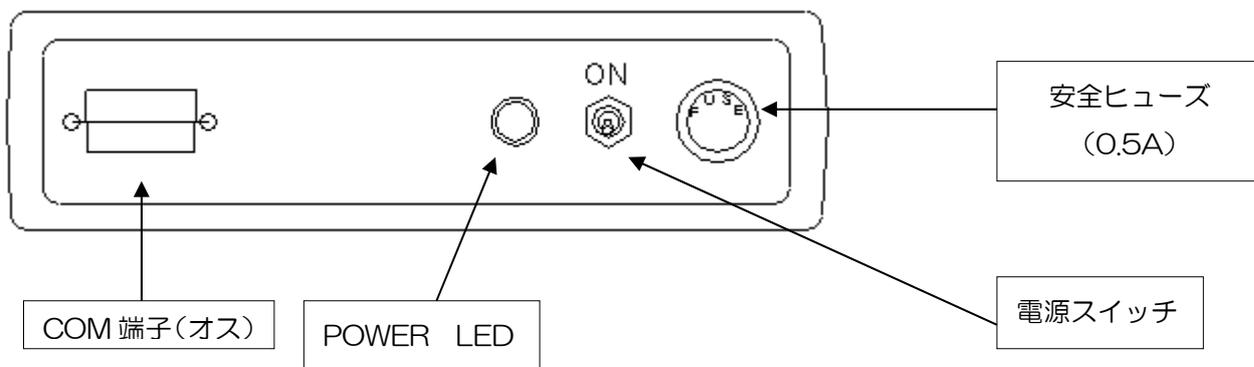
2-3 計測器との接続



- ★：差動入力端子名の説明
1H:CH1 の+ (Hi 側) 入力
1L:CH1 の- (Lo 側) 入力
(注意: シングルエンドの一端子ではありません)
データロガー等記録計側の DC 電源と本機の電源がお互いに独立で絶縁状態であればシングルエンド接続で使用できます。
- ★：センサー出力は最大5Vです、使用機器の入力仕様によっては分圧器が必要になります。
- ★：接続距離が長い場合はシールド線を使用し、状況によっては避雷器等をロガー入力部に挿入します。

3. 電源の入切

すべての接続が完了後、下図の右下の「電源スイッチ」をONし「POWER」LEDが点灯する事を確認します。電源電圧の点検は、背面の端子台の+PWRとP.GND間のDC電源電圧をテスターで測定します。内蔵電源の仕様は1.5V/0.7Aとなります（標準仕様の場合）。



4. 外形仕様

